

# かかりつけ医を持ちましょう

「かかりつけ医」をもつことにより、地域で安心して暮らせるとともに、医療機関の機能分担・連携が進み、効率的な医療供給体制の確立が推進されます。

## ◎かかりつけ医とは？

かかりつけ医とは、日頃から患者さんの体質や病歴、健康状態を把握し、診療行為のほか健康管理上のアドバイスなどもしてくれる身近な医師（ホームドクター）のことです。いざというとき適切に対応し、対応が困難な場合は専門医を紹介してくれます。また、病気にならないための予防医学という観点から、健康増進にも重要な役割を果たしています。

## ◎かかりつけ医をもつメリット

- ① 病院に比べ待ち時間が短く、受診の手続きも簡単で、じっくり診察してもらえます。
- ② 病院では予約が必要な検査もすぐにできることが多いです。
- ③ 入院や高度な検査が必要な場合などに、適切な病院・診療科を指示、紹介してもらうことができます。
- ④ 食事や運動など、日常の健康管理のアドバイスもしていただけます。
- ⑤ 家族の病状・病歴・健康状態を把握しているので、いざというときにすぐに対応してもらえます。



## ◎病院と診療所は役割がどう違うの？

20床以上のベットを有するものを病院、19床以下又は無床のものが診療所となっています。病院（特に大病院）は、入院や高度な医療の提供を主に行うこととされており、診療所は主に通院による治療を行います。